

問 南風原町内の土地改良区内の道路で起こる事故や災害等に備えるため、緊急用標識の設置ができないか。

副町長 通報者が現在地説明ができない場合、次のように位置確認をしていると確認した。

【警察本部通信指令課】

・電力およびNTTの電柱番号

・携帯電話のGPS

【東部消防通信司令室】

・携帯電話のGPS

すでに位置確認のしくみはあるため、緊急用標識設置は難しいと考える。

問 電柱番号は昼は見えるが夕方以降はどのように確認するのか。GPSは10mの範囲内で確認できるというが、時間はどのくらいかかるのか。



玉城 勇 議員

緊急用標識の設置を

経済建設部長 夜間については問い合わせしていない。また、GPSでの検索に時間がどの程度必要か、細かい内容までは今回調査していない。

問 緊急用標識の必要はないという答弁だが、24時間を対象に調査するべきではないか。GPSについても町民の生命・財産を守るために、どのくらい時間がかかるか調査すべきではないのか。

経済建設部長 警察本部から標識を設置してもシステムに組み込むことが困難という回答を得たため、細かい内容まで聞いていない。

問 GPS活用の流れを調べてみた。本人が位置確認できない場合、消防指令でGPSを確認し、携帯電話会社のサービスセンターに問い合わせる。照会して返ってくるま



読谷村では土地改良区で緊急用標識が活躍しています

で10分以上かかる。途中で電話が切れると分からない。これで安全といえるのか。

町長 緊急用標識をシステムの中に組み入れる方向で東部消防と連携・話し合いをしたい。すばらしいことだと思う

こんな質問もしました

・今後の都市計画を問う
・南風原・与那原バイパス周辺のまちづくりは
・南風原ダムの水利用を問う